

旧上瀬谷通信施設「公園・防災地区」現地司令施設整備工事に伴う設計業務委託

本設計業務委託にあたって、公募型簡易プロポーザルを実施し、設計者選定を行いました。

● 結果

受託候補者：株式会社松田平田設計 横浜事務所

(評価の理由)

応援車両の円滑な受入を可能とする車両動線や後方支援機能の配置に関する提案、大規模災害時と平常時それぞれに必要な機能を兼ね備えた車庫の提案、BIM を活用した成果物の品質向上の提案など、各提案項目において全体的に高く評価されました。

次点者：株式会社白川設計

● 委託業務の概要

1 目的

旧上瀬谷通信施設地区に整備される広域防災拠点に必要な機能として、市災害対策本部と連携しながら、災害時に全国から集結する応援部隊を受け入れ、現地活動調整等を行うための施設を整備し、市内の被害を早期に軽減することを目的とする。

2 一連の業務委託契約（予定）

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| (1) 基本設計 | 契約締結日から令和8年3月31日まで（今回） |
| (2) 基本設計その2 | 令和8年4月頃 から 令和8年7月頃まで（予定） |
| (3) 実施設計 | 令和8年8月頃 から 令和10年3月頃まで（予定） |
| (4) 工事監理 | 令和10年10月頃 から 令和12年3月頃まで（予定） |

● 実施の経緯

令和7年6月18日(水)…第一入札参加資格審査・指名業者選定委員会（実施方法等の選定）

令和7年6月20日(金)…実施の公表

令和7年7月1日(火)…参加意向申出書の提出期限（3者より申出）

令和7年7月4日(金)…提案資格確認結果通知書・プロポーザル関係書類提出要請書の交付
(全者へ交付)

令和7年7月10日(木)…質問書の提出期限

令和7年7月17日(木)…回答書の送付

令和7年8月12日(火)…提案書の提出期限（2者より提出、1者辞退）

- ・株式会社松田平田設計 横浜事務所
- ・株式会社白川設計

令和7年9月11日(木)…評価委員会

令和7年9月18日(木)…第一入札参加資格審査・指名業者選定委員会(受託候補者等の特定)

令和7年9月19日(金)…選定結果通知書の交付

● 評価委員

建築局公共建築部營繕企画課長（委員長）
建築局公共建築部電気設備課長（副委員長）
建築局公共建築部施設整備課長
消防局総務部施設課長
消防局警防部警防課担当課長
総務局危機管理室危機管理部防災企画課長

● 提案書の内容

1 提案項目

「2 提案書作成上の計画条件」を前提とし、施設の長寿命化に配慮しつつ、下記の項目について提案してください。

- (1) 大規模災害時において応援部隊を受け入れるための消防施設計画の考え方について
 - ア 他都市・他機関の緊急車両や回転翼機を一挙に受け入れ可能な施設計画の提案
 - イ 集中的に情報共有や指示等を伝達するための施設計画の提案
 - ウ 長期的な活動支援を実施できる施設計画の提案
 - エ その他、大規模災害時における効果的な活動が可能な施設計画の提案
- (2) 平常時の利用と大規模災害発生時における利用用途の転換を想定した施設計画の考え方について
 - ア 平常時の災害対応や市民への防災啓発などを担う消防施設としての機能を考慮した施設計画の提案
 - イ 災害状況に応じて応援部隊を受け入れるための消防施設への迅速な転換が可能な施設計画の提案
 - ウ その他、平常時の利用と大規模災害発生時における利用用途の転換を想定した施設計画の提案
- (3) コスト縮減の考え方及び環境負荷低減、省エネルギー等の考え方について
 - ア イニシャルコスト、ランニングコストの縮減に向けた具体的方策
 - イ 省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入など環境負荷低減策についての提案
 - ウ 施設の特性を考慮した効果的な木材の活用方法や、GREEN×EXPO 2027 展示施設（仮設建築物）の解体により発生する木材の活用方法の提案
- (4) 業務の成果物等の品質確保、業務の進め方と取組体制について
 - ア 発注者との合意形成や関係部署との協議申請業務を考慮したスケジュール管理方法について
 - イ 関係者間（関係部署、設備設計者等）の連携方法など業務の取組体制について
 - ウ 報告書及び図面等の成果物の品質向上を図るための方法について
 - エ 積算数量の拾い忘れや違算を防止し、精度向上を図るための方法について

2 提案書作成上の計画条件

提案書を作成するにあたり、次のとおり計画条件を設定します。

なお、計画条件は、契約後の設計委託業務の与条件とは異なる場合があり、設計委託業務は、提案書の内容にかかわらず、契約後に提示する与条件に基づき行います。

(1) 計画概要

計画敷地に、現地司令施設を整備します。

(2) 敷地概要

ア 所在地

旭区上川井町

イ 敷地面積

20,067.04 m²

ウ 用途地域等

市街化調整区域（建蔽率50%、容積率80%）（予定）

エ その他

防災関連情報等は横浜市行政地図情報提供システムを参照してください。

（<https://wwwm.city.yokohama.lg.jp/yokohama/Portal>）

（3）施設概要

ア 延床面積

約2,400 m²

イ 構造

提案を求める

ウ 階数

地上2階建て

エ 所要室等

下表のとおり。（確定したものではなく、今後の設計業務で変更する可能性があります。）

機能	用途	面積(m ²)	室数	各種機能の考え方（使い方）
現地活動調整機能	事務室	180	1	平時：消防業務 非常時：応援部隊の受入、現地活動調整、後方支援等
	会議室等	180	1	平時：会議、打合せスペース、防災啓発・展示スペース、 ※有事の際は収納し、別用途で使用 非常時：応援部隊指揮官等集結、活動調整会議等 ※指令バックアップ体制の確立
	書庫	15	1	文書室として利用
後方支援機能	応援職員待機室 (寝室)	150	20	平時：当直職員の寝室 非常時：応援職員の寝室
	食堂・厨房	30	1	
	給湯室	16	2	8 m ² /室
	休養室	15	1	平時：職員休憩用 非常時：ヘリ管制室、パイロット寝室
	更衣室	70	1	平時：配置職員及び消防団員等による利用 災害時：応援部隊要員による利用 (各機関約30人が交代で使用)
	トイレ	70	適宜	男女各階1か所、多機能トイレ1か所
	浴室・脱衣所・洗面所・洗濯室	85	適宜	
災害対応機能	車庫	690	1	平時：消防車両10台並列待機 訓練スペース（屋内訓練室）、防災啓発等による 利用 災害時：応援ヘリの簡易整備が可能 応援車両10台駐車、ヘリ搬送時の患者処置ス

				ースとして利用
防火衣格納庫	40	1		配置職員による利用
資機材保管庫	300	1		緊援隊資機材・救急資機材等を保管
救急消毒室	25	1		救急隊（応援部隊含む）の資機材消毒・清拭
空気ポンベ充てん室	20	1		応援部隊による利用
機能 施設 維持	共用部・機械室等	470	適宜	
	物置	5	1	・備品、清掃用具等の収納
	計	2361		